

今号の主な記事

- ◇来年度入園の幼稚園児を募集……2面
- ◇「ひたくり」にご注意ください……3面
- ◇「西宮洋菓子園遊会」開催……3面
- ◇「南北バス」試験運行スタート……4面
- ◇「成人式」の実行委員を募集……6面

認知症支援の輪が広がります

予防教室や家族・介護者サポート事業を展開



市内の公衆浴場で開催されている、介護予防のための「湯友(ゆーゆー)講座」～笑い声が絶えません

少子高齢化が進むわが国では、およそ5人に1人が65歳以上という超高齢社会の入り口に差しかかっています。本市では、高齢者が住み慣れた地域で安心して日常生活を送ることができるよう、高齢者福祉施策の充実に取り組んでいます。

高齢者が介護状態になる大きな原因の一つに「認知症」という疾患があります。高齢者本人だけでなく、家族や介護者の負担をともなう疾患です。今年度、「認知症予防キャンペーン事業」として「予防」「支援」「啓発」の目的別に新たに開始した事業など、本市の認知症関連事業について紹介します。

問合せは長寿福祉グループ(0798・35・3079)へ。
□印の事業については西宮市社会福祉協議会(0798・23・1143)へ。

《認知症予防 キャンペーン事業》

○認知症予防教室(みまもり広場)

地域の高齢者や高齢者関係団体に対して地域包括支援センターが「認知症予防教室」を開催しています。脳年齢計を使用した認知症予防の普及啓発のほか、認知症に関する基礎知識の情報提供などを行います。

○認知症高齢者見守り支援事業

おおむね65歳以上の認知症高齢者を介護する家族宅に見守り支援員を派遣し、家族の外出等を支援することにより介護負担の軽減を図ります。今年度はモデル事業として一部の地域(浜脇、香櫨園、用海、今津、春風、津門)で実施します。

○利用料は1時間500円で派遣回数・時間に制限があります。詳しくは長寿福祉グループに問合せを。

○認知症サポーター養成講座

認知症に関するミニ学習会を開催し、地域の皆さんに認知症を正しく理解してもらうことで、認知症高齢者やその家族を温かく見守る心援者となる「認知症サポーター」の養成講座を開催します。第1回目は10月31日午後2時から鳴尾支所で開催。受講料無料。定員100人。申込は9月14日から長寿福祉グループへ。先着順。

○認知症予防パンフレット

認知症高齢者の行動や気持ち、認知症高齢者への接し方など分かりやすくイラストなどで説明したパンフレットを作成し10月から配布します。

《相談事業》

□在宅認知症高齢者介護者支援事業

認知症高齢者を介護している皆さんに、適切な介護方法のアドバイスや情報提供を行い、介護上の悩みや精神的負担を軽減するための「認知症相談室」や専門医師を囲んで介護者どうしの情報交換を行う「家族相談会」を実施しています。

□認知症介護者の会「carelink」

介護上の悩みや不安などを抱えた介護者どうしが共につどい、経験や情報を分かち合いながら、よりよい介護をめざす「認知症介護者の会」にご参加ください。

《支援事業》

○徘徊高齢者家族支援事業

認知症などにより徘徊行動のある高齢者等を介護している家族に、センターに問合せをするだけで居場所を検索できる「位置探索システム専用端末機」を貸し出します。

○成年後見制度利用支援事業

介護保険サービスまたは支援費制度における障害福祉サービスを利用した場合は

利用しようとする、身寄りのない重度の認知症高齢者・知的障害者で、助成を受けなければ成年後見制度の利用が困難な人を対象に、成年後見制度利用に関する経費の一部を助成します。

□福祉サービス利用援助事業

認知症高齢者および知的障害者、精神障害者を対象に、地域で安心して生活できるように生活支援員が各家庭を訪問し、福祉サービス利用の援助や日常的な金銭管理を行います。

地域包括支援センター

高齢者のための身近な相談窓口
地域の身近な高齢者の総合相談窓口として、市内13カ所に「地域包括支援センター」を設置しています。訪問による相談も受け付けていますので、気軽に相談ください。
各地域包括支援センターについて詳しくは、長寿福祉グループに問合せを。

市長からのメッセージ



山田 知 市長

今年100歳を迎えられた46人の皆さんを加えると、西宮には、100歳を超える高齢者の皆さんが109人おられます。今日の社会を築いてこられた先輩方のご努力に心から感謝を申し上げます。

市民が元気で長生きできるまちこそ本当に幸せなまちであると思います。高齢者の皆さん、市内の楽しい催しに参加し、子どもたちや地域の皆さんとふれあい、交流を深めてください。

一方で、高齢になると日常生活で暮らしていただきたいね。これからも市民の皆さんと一緒にいろいろな手助けが必要に

なります。市は、普段介護にあたるご家族への支援をはじめ、地域で助けや、見守りができるまちづくりにも力を入れています。高齢者への支援は幅広く、様々な分野にわたりますが、特に今年度は「認知症」の予防や介護支援の充実に取り組んでいます。介護にあたるご家族の皆さん、どうぞ一人で悩まず、気軽に地域包括支援センターなど、身近な相談窓口へお越しください。

そして、高齢者の皆さん、いつまでもお元気で西宮を暮らしていただきたいね。これからも市民の皆さんと一緒に一人にやさしいまち・西宮をつくらせていきます。